

# 横浜市会議事堂 移転記念誌

歴史と伝統の継承



# 横浜市会議事堂移転記念誌

## 目次

ごあいさつ	2
市庁舎の変遷	3
旧市会議事堂	5
旧本会議場演説会	11
オープニングセレモニー	13
これからの横浜市会	17
横浜市議員一覧	19



## ごあいさつ

横浜市会議長  
横山 正人



この度、新市庁舎移転に際しまして、これまでの横浜市会議事堂の輝かしい議会の歴史に敬意を表するとともに、新たな議事堂に移った後も、これまでの歴史・伝統を引き継いでいきたい、そしてそれを形に残したいとの思いから、「横浜市会議事堂移転記念誌」を上梓した次第でございます。

7代目となる旧市庁舎・議事堂については、これまでの歴代市庁舎の中で最長となる61年間使用され続けてきました。この旧市庁舎・議事堂が、これほどに長く市民に愛され、そして、今日まで現存し使用することができたのは、昭和後期から平成、そして令和という時代が、平和な時代であったからだと思っております。そして、その中で、試練に直面しながらも、横浜の発展と市民の福祉の向上のために、多くの先人たちが不断の努力と熱意を傾けてこの議場で議論をしてきました。今回の記念誌の発行に当たり、改めて諸先輩方、そしてその舞台となった議場に心から感謝と敬意を表します。

また、新市庁舎整備につきましては、平成3年から様々な関係者の皆様に関わり、検討を重ね、市会におきましても議会棟のあり方などについて議論を重ねてまいりました。この間、いくつもの困難がございましたが、当局、議会ともに一丸となり困難を乗り越えてまいりました。そして令和2年6月23日、新たな議場において令和2年第2回市会定例会を迎えることができました。改めて、新市庁舎の整備に関わられた全ての皆様に厚く御礼を申し上げます。

昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響が現在も続いている状況ではございますが、われわれ議会は、「二元代表制」の観点から、より一層、政策立案等に係る機能を十分に発揮するとともに、その強化に努めてまいります。また、新しい議場においてこれまで先人たちによって培われてきた「横浜らしさ」を大切に、より「開かれた議会」として、市民の皆様から信頼され、より身近に感じられる議会を目指してまいります。

横浜市長  
林 文子



令和2年6月、多くの方の御協力と御支援を賜り、新市庁舎のオープンを迎えることができました。御尽力を賜りました全ての関係者の皆様に、厚く御礼申し上げます。

水と緑と花々が映えるウォーターフロントに建つ新市庁舎は、みなとみらい、北仲通北・新港、桜木町・野毛、関内といった、横浜を代表するエリアを結ぶ「まちの結節点」に完成しました。船や灯台のイメージを重ねた外観は、「開港の街・横浜」にふさわしく、白いファサードは、生糸の輸出で栄えた横浜を象徴しています。

新市庁舎は、これまで複数のビルに分散していた窓口を集約し、市民、事業者の皆様に効率よく御利用いただけるようにいたしました。極めて高い耐震・防災性能を有しており、大規模災害時には危機管理の司令塔となります。

議会棟は、海、船といった横浜らしい優れたデザイン性と、音響性能や安全性など、高い機能性とをあわせ持っています。より効率的な議事進行のため、着席議員数を倒立で自動集計する氏名標や電子採決ボタンなど、新たな設備も導入しています。親子傍聴室や授乳室、PRコーナーを新たに設置し、市民の皆様に、横浜市会をより身近に感じていただくための工夫もいたしました。

すべての方にやさしく、おもてなしあふれる市庁舎で、今後とも市民の皆様の御期待にしっかりと応えてまいります。

歴代7代目の旧市庁舎は、開港100周年記念事業の一環として、昭和34年に建設され、60年以上にわたり、横浜市政の発展を見守り続けてきました。旧市庁舎があった関内・関外地区は、「国際的な産学連携」、「観光・集客」というテーマで、地区の賑わいと活性化を目指しています。旧行政棟も保存・活用することで、横浜らしい街並みを継承し、今まで以上に来街者の皆様で賑わう、魅力的な街づくりを進めていきます。

市民の皆様に最も近い立場で寄り添い、命と暮らしを全力でお守りしていくという、私たち基礎自治体の使命の重さを、コロナ禍において、改めて心に刻んでいます。

今後も、横浜市の将来にわたる発展と、市民の皆様の幸せのために、精一杯、力を尽くしてまいります。

# 市庁舎の変遷



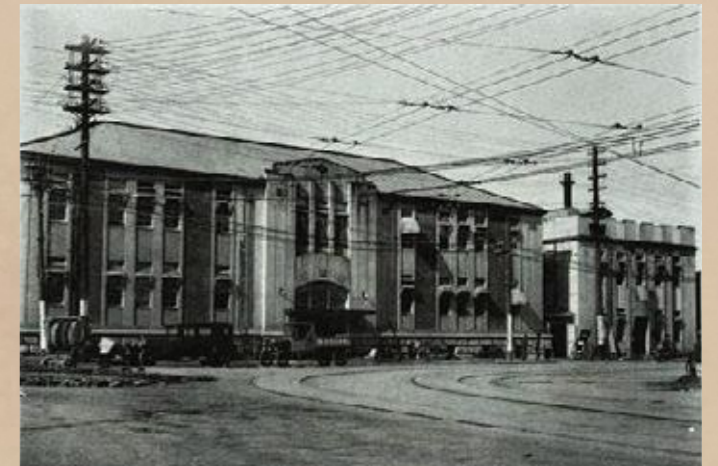
(出典「横浜開港五十年史」横浜市中央図書館所蔵)



(出典「横浜市要覧」横浜市史資料室所蔵)



(出典「仮市役所」(「関東大震災写真帖」所収、横浜市中央図書館所蔵)



(出典「御大典記念写真帖」横浜市史資料室所蔵)

1889  
明治22年

## 初代市庁舎

本町一丁目にあった横浜電信分局を1887年から横浜区役所として使用していた。市制が施行された1889年から初代横浜市庁舎とした。レンガ造2階建である。

1911  
明治44年

## 二代目市庁舎

旧市庁舎敷地内に建設した。ルネッサンス様式を取り入れたレンガ造3階建である。関東大震災(1923年)で被災焼失した。

1923  
大正12年

## 三代目市庁舎

桜木町一丁目にあった中央職業紹介所を関東大震災直後に臨時市庁舎として使用した。

1925  
大正14年

## 四代目市庁舎

旧市庁舎敷地に建設した。木造2階建である。1945年の空襲にて焼失した。

1945  
昭和20年

## 七代目市庁舎

横浜開港100年記念事業の一環として建設。鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階、地上8階建である。

1959  
昭和34年

## 六代目市庁舎

日本貿易博覧会神奈川会場(神奈川県反町公園)で使用していた建物に移転した。木造2階建である。

1950  
昭和25年

## 五代目市庁舎

第二次世界大戦下、空襲を避けるため野毛山にあった旧老松国民学校(老松中学校)に疎開した。鉄筋コンクリート造3階建である。



2020  
令和2年

(横浜市総務局総務部管理課提供)



(横浜市広報課旧蔵写真・横浜市史資料室提供)



(横浜市広報課旧蔵写真・横浜市史資料室提供)



(横浜市立老松中学校提供)

# 旧市会議事堂



▲旧議事堂入口



▲2階議長室執務机



▲1階受付と登庁盤



▲彫刻家・辻晋堂が手掛けたレリーフ「海・波・船」(旧議事堂入口横)



▲2階正副議長室入口



▲2階副議長室執務机



▲地下1階第三食堂「かをり」に続く階段



▲地下1階第三食堂「かをり」入口



▲2階階段踊り場

旧市会議事堂



▲3階第2会議室



▲4階階段



▲4階大会議室前



▲予算・決算特別委員会の発言席



▲残時間表示



▲2階第2応接室



▲3階委員会室前廊下



▲2階応接室へつながる廊下



▲4階大会議室

旧市会議事堂



▲本会議場



▲本会議場天井に施された平和の象徴である鳩とオリーブの枝



▲傍聴席(116席)



▲3階第3会議室(運営委員会のしつらえ)



▲3階市会図書室



▲3階閲覧室

# 旧本会議場演説会

令和2年5月15日、第1回市会臨時会で補正予算が議決され、61年間の横浜市会議事堂の歴史に幕を閉じました。その後に開催された演説会では、議会のこれまでの輝かしい歴史に改めて敬意を表するとともに、移転後もこれまで培われてきた歴史・伝統を引き継いでいきたい、と横山正人議長からお言葉がありました。新型コロナウイルス感染症拡大により、緊急事態宣言が発出されている中での開催となり、アクリル板の設置やマスクの着用など、感染防止対策を行いながらの演説会となりましたが、議員待遇者や済美会の皆様、多くの議会関係者の皆様とともに、議場に最後のお別れを行いました。



▲横山正人議長演説の様子



▲林文子市長演説の様子



▲新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市歌斉唱ではなく音源を流す市歌演奏が行われた



▲演説会の開会時に使用された振鈴

# オープニングセレモニー

新しい議場での本会議が、令和2年6月23日に開会され、開会前には、新たな船出をお祝いしたいとの思いから、オープニングセレモニーを開催しました。当日は、東京2020オリンピックにおいて一部競技が本市で開催されることに伴い、日本オリンピック委員会の山下泰裕会長にお越しいただき、御講演いただきました。



▲横山正人議長挨拶の様子



▲林文子市長挨拶の様子



▲市歌演奏の様子



▲山下泰裕会長講演の様子



オープニングセレモニー

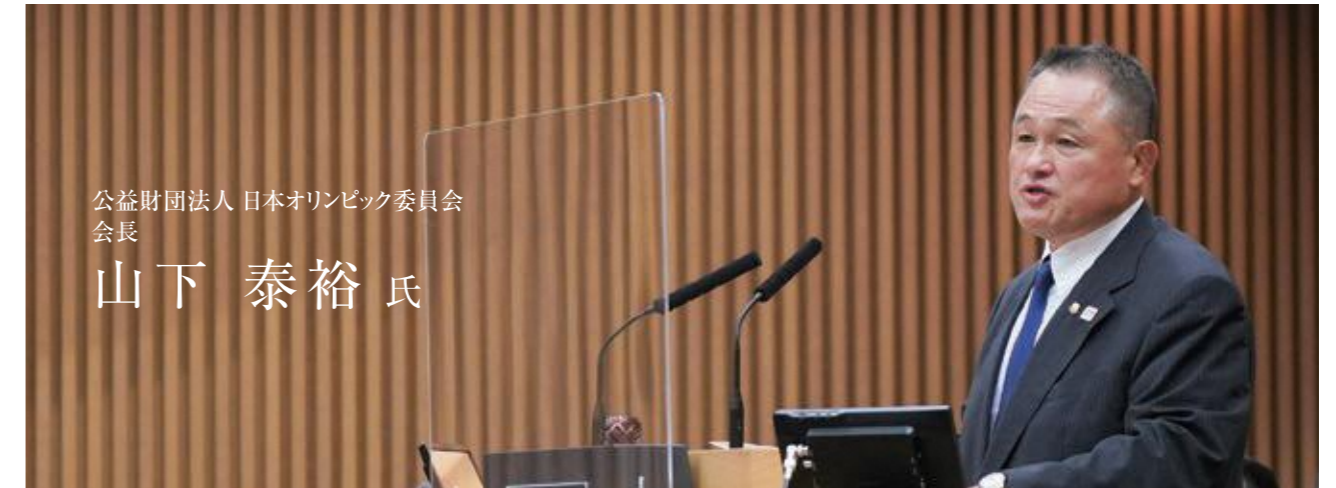


▲議場と記者席及び傍聴席の様子



▲傍聴席から見た議場の様子

日本オリンピック委員会(JOC) 山下泰裕会長がいらっしゃいました!



山下泰裕会長からは、ただの勝ち負けではないスポーツを通じた真の友情やチームで協力することの大切さについて、また自身の少年時代やアスリート時代のお話など、45分にわたり御講演いただきました。そして、人類が新型コロナウイルス感染症との戦いを終息させ、長く暗いトンネルから抜け出せた後のオリンピックになるため、世界の人々に光や希望、勇気を与える大会としたいと強く語られました。



<前列左より>

横山正人 議長

山下泰裕 会長

林 文子 市長

<後列左より>

荒木由美子 団長(日本共産党)

竹内康洋 団長(公明党)

古川直季 団長(自由民主党・無所属の会)

谷田部孝一 副議長

今野典人 団長(立憲・無所属フォーラム)

平原敏英 副市長



# これからの横浜市会



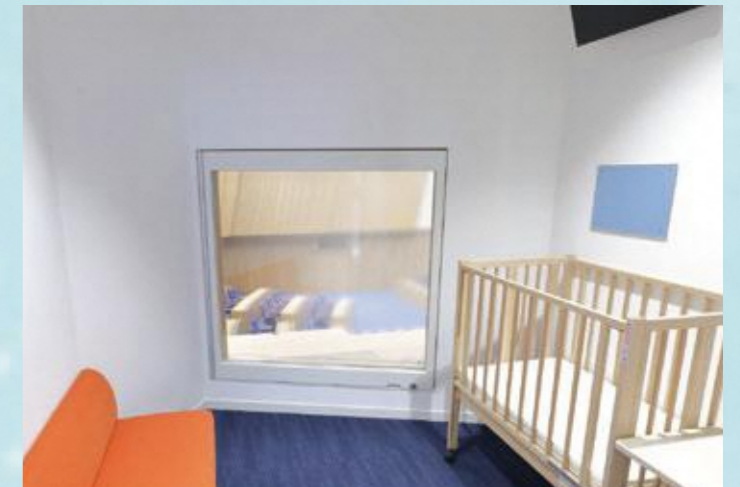
▲議事堂入口



▲指定都市最大の面積を誇る市会図書室



▲旧本会議場天井の鳩とオリーブの枝を復元したレリーフ



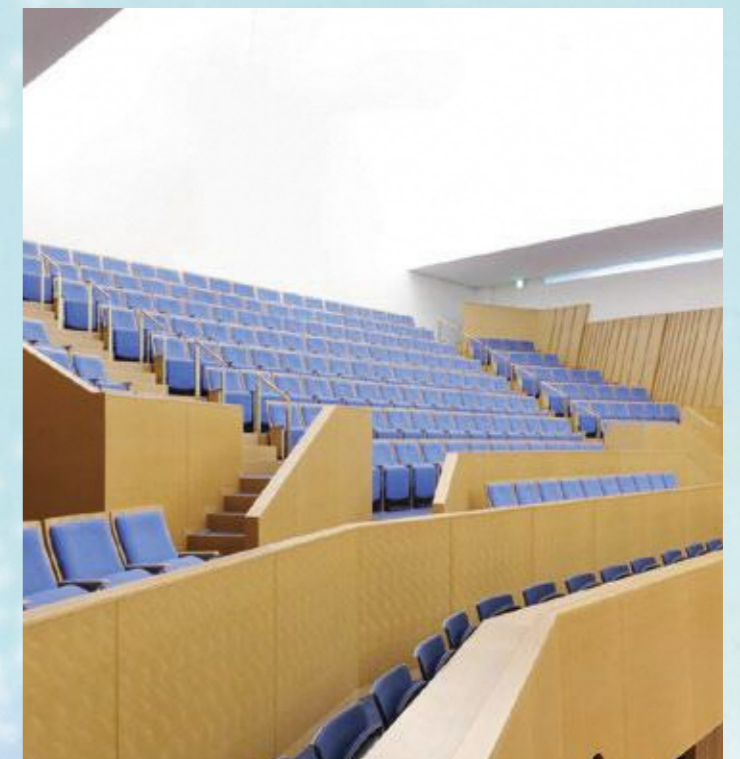
▲親子傍聴席



▲市会をより身近に感じていただくための市会PRコーナー



▲旧議場の雰囲気を残しつつ、海をモチーフに青を基調とした本会議場



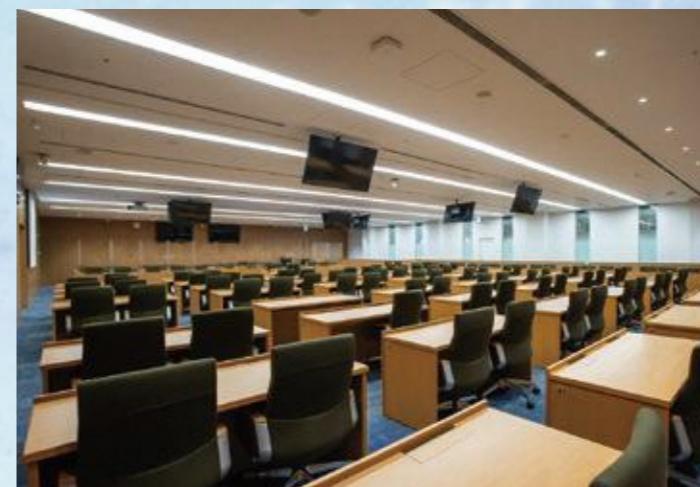
▲日本会議場より100席増え216席となった傍聴席



▲委員会室(常任・特別委員会)



▲20席の傍聴席を設けた委員会室



▲大会議室(予算・決算特別委員会)



▲国内外からの視察等に対応するための特別会議室

# 横浜市会議員一覧 (令和2年11月1日現在)

## ■議長



横山 正人

(自由民主党横浜市会議員団・無所属の会)

## ■副議長



谷田部 孝一

(立憲民主党・無所属フォーラム横浜市議員団)

## ■自由民主党横浜市会議員団・無所属の会



田野井 一雄 佐藤 茂 清水 富雄 佐藤 祐文 古川 直季 松本 研 梶村 充 瀬之間 康浩 鈴木 太郎 齊藤 達也



藤代 哲夫 遊佐 大輔 磯部 圭太 草間 剛 山本 たかし 小松 範昭 伏見 幸枝 伊波 俊之助 長谷川 琢磨 川口 広



大桑 正貴 渋谷 健 酒井 誠 関 勝則 山下 正人 渡邊 忠則 黒川 勝 輿石 且子 高橋 のりみ 横山 勇太郎



東 みちよ 福地 茂 青木 亮祐 山田 一誠 鴨志田 啓介

## ■立憲民主党・無所属フォーラム横浜市議員団



花上 喜代志 今野 典人 大山 しょうじ 中山 大輔 こがゆ 康弘 麓 理恵 望月 高德 坂本 勝司 荻原 隆宏 有村 俊彦



大岩 真善和 藤崎 浩太郎 山浦 英太 梶尾 明 ふじい 芳明 田中 ゆき 長谷川 えつこ 森 ひろたか 大野 トモイ

## ■公明党横浜市議員団



仁田 昌寿 加藤 広人 源波 正保 福島 直子 高橋 正治 齊藤 伸一 斎藤 真二 望月 康弘 竹内 康洋 尾崎 太



行田 朝仁 中島 光徳 安西 英俊 竹野内 猛 木内 秀一 久保 和弘

## ■日本共産党横浜市議員団



大貫 憲夫 荒木 由美子 岩崎 ひろし 河治 民夫 白井 正子 古谷 靖彦 みわ 智恵美 北谷 まり 宇佐美 さやか

## ■横浜から日本を変える会



小幡 正雄

## ■立憲民主党



太田 正孝

## ■井上 さくら



井上 さくら

## ■豊田 有希



豊田 有希

## ■神奈川ネットワーク運動



平田 いくよ

横浜市会議事堂移転記念誌 ～歴史と伝統の継承～

---

令和3年2月 初版発行

発行者 横浜市議会事務局市会事務部議事課

住所 横浜市中区本町6丁目50番地の10

電話番号 045-671-3045

ファクス番号 045-681-7388

WEB <https://www.city.yokohama.lg.jp/shikai/>

Eメール [gi-giji@city.yokohama.jp](mailto:gi-giji@city.yokohama.jp)

---



横浜市会議会局

〒231-0005

横浜市中区本町6丁目50番地10

TEL:045-671-3045

FAX:045-681-7388

<https://www.city.yokohama.lg.jp/shikai/>